

# 調査結果の概要

(1) 乳用牛

ア 飼養戸数・頭数

平成19年2月1日現在（以下「平成19年」という。）の全国の乳用牛の飼養戸数は2万5,400戸で、前年に比べて1,200戸（4.5%）減少した。

飼養頭数は159万2,000頭で、前年に比べて4万4,000頭（2.7%）減少した。

この結果、1戸当たりの平均飼養頭数は、前年より1頭増加して63頭となった。

また、乳用牛の状態別（経産牛及び未経産牛）飼養頭数をみると、経産牛は101万1,000頭、未経産牛は58万800頭で、前年に比べてそれぞれ3万5,000頭（3.3%）、9,000頭（1.5%）減少した。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移

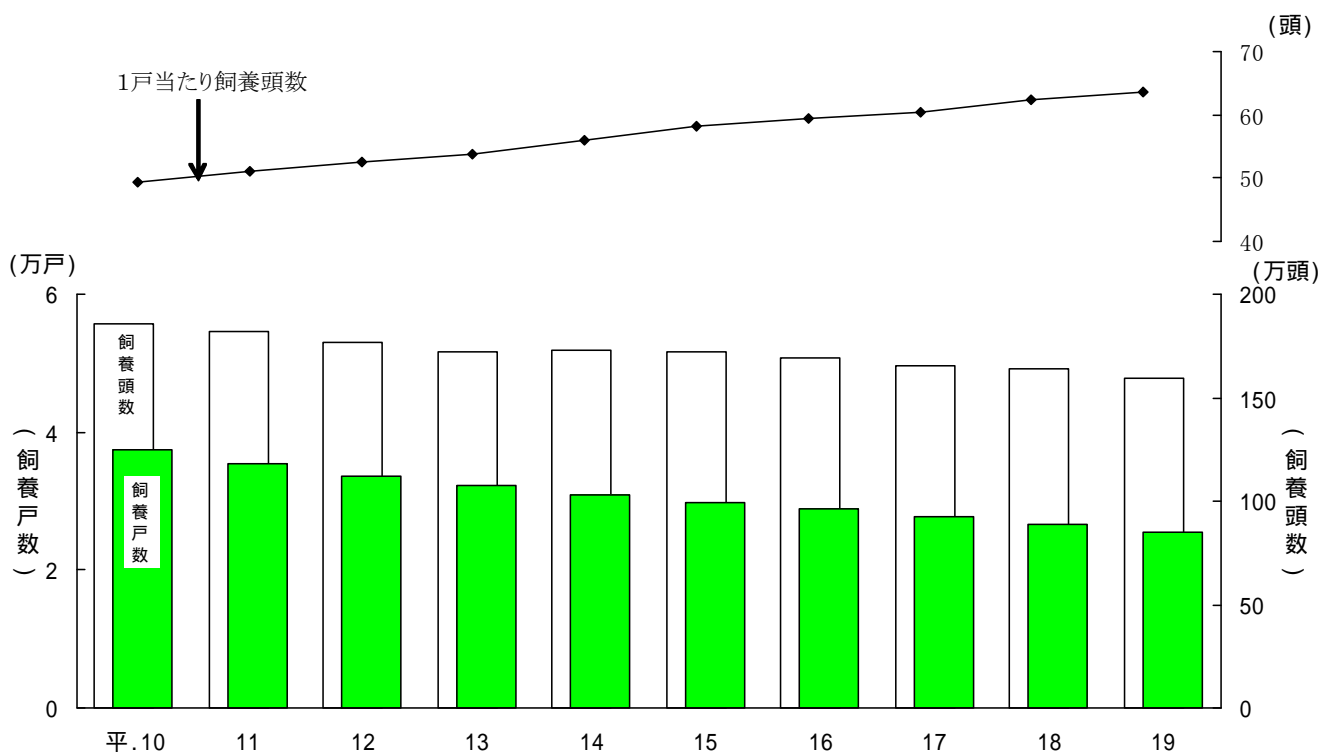


表1 乳用牛の飼養戸数・状態別飼養頭数

区分	飼養戸数	飼養頭数 (千頭)						1戸当たり飼養頭数
		計	経産牛			未経産牛		
			小計	搾乳牛	乾乳牛			
実数	平. 17	27 700	1 655.0	1 055.0	910.1	144.9	599.9	60
	18	26 600	1 636.0	1 046.0	900.0	146.1	589.8	62
	19	25 400	1 592.0	1 011.0	871.2	140.1	580.8	63
対前年比 (%)	平. 17	96.2	97.9	97.0	97.3	95.3	99.6	-
	18	96.0	98.9	99.1	98.9	100.8	98.3	-
	19	95.5	97.3	96.7	96.8	95.9	98.5	-
構成比 (%)	平. 17	-	100.0	63.7	55.0	8.8	36.2	-
	18	-	100.0	63.9	55.0	8.9	36.1	-
	19	-	100.0	63.5	54.7	8.8	36.5	-

### イ 成畜（満2歳以上の牛）頭数規模別飼養戸数・頭数

乳用牛の飼養戸数・頭数を成畜（満2歳以上の牛）頭数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。以下、飼養頭数規模別飼養戸数・頭数において同じ。）にみると、飼養戸数はすべての階層で減少した。

また、飼養頭数は「100頭以上」の階層で前年に比べて1.0%増加した。

この結果、99頭以下の階層は減少したものの、一戸当たり飼養頭数は増加し、飼養頭数に占める大規模階層の割合が高まっている。

図2 乳用牛の成畜頭数規模別飼養戸数・頭数の割合

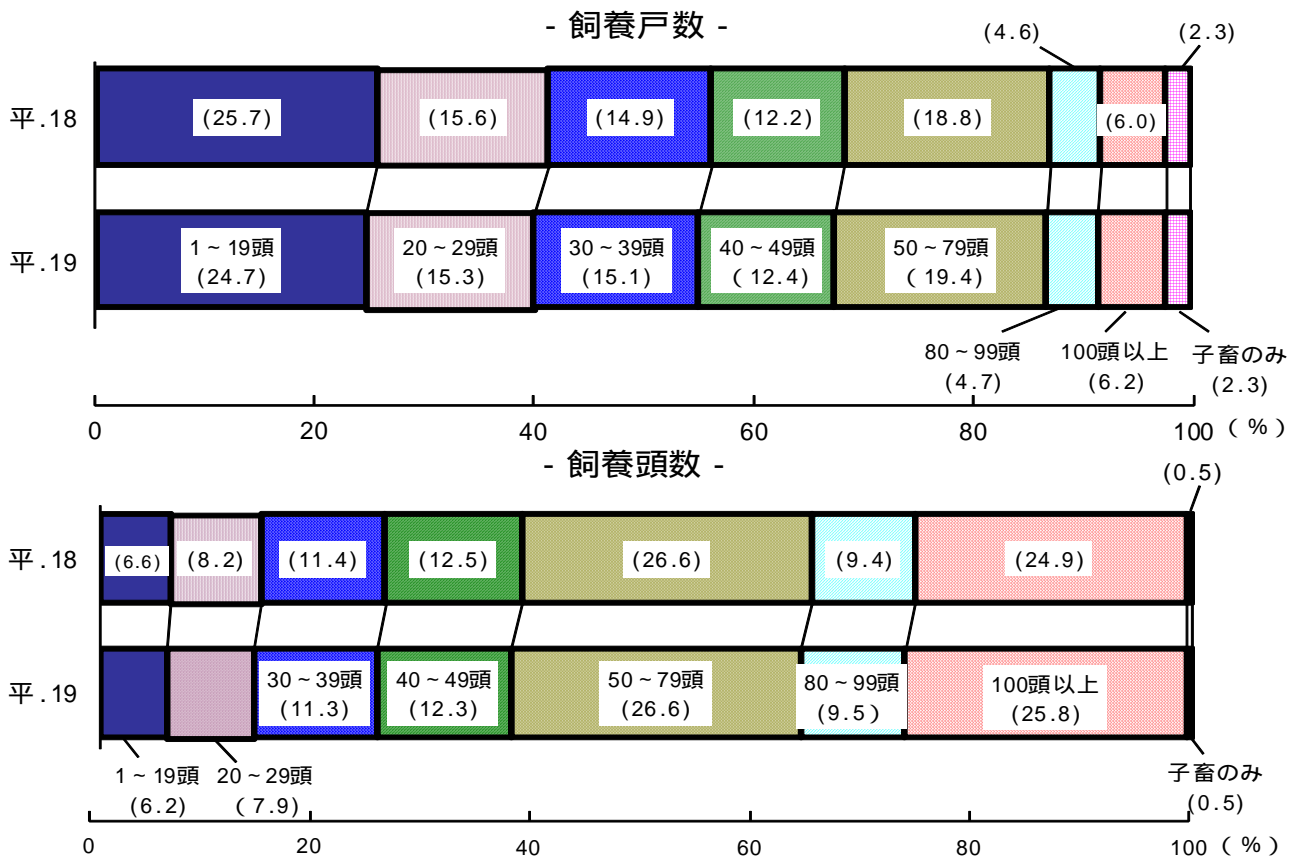


表2 乳用牛の成畜頭数規模別飼養戸数・頭数

区分	計	成畜頭数規模									子畜のみ
		小計	1~19頭	20~29	30~39	40~49	50~79	80~99	100頭以上		
飼養戸数	平.18	26 300	25 700	6 750	4 110	3 920	3 210	4 940	1 200	1 570	594
	19	25 100	24 600	6 210	3 850	3 780	3 110	4 880	1 180	1 560	579
対前年比	平.18	96.0	95.5	94.7	96.3	93.3	98.2	96.1	95.2	98.7	114.2
	19	95.4	95.7	92.0	93.7	96.4	96.9	98.8	98.3	99.4	97.5
飼養頭数	平.18	1611.0	1603.0	106.3	132.6	184.3	200.6	427.8	151.4	400.4	8.0
	19	1568.0	1561.0	97.8	123.8	176.4	192.2	417.7	148.8	404.5	7.1
対前年比	平.18	98.8	98.8	98.2	96.6	100.9	98.3	92.3	91.9	110.4	111.1
	19	97.3	97.4	92.0	93.4	95.7	95.8	97.6	98.3	101.0	88.8

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

### ウ 乳用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付面積の状況

全国の乳用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）のうち、飼料作物を作付けている戸数は2万1,600戸で、乳用牛飼養者の86.1%となっている。

これを全国農業地域別にみると、北海道、東北及び九州において9割を超える飼養者が飼料作物を作付けしている。

図3 乳用牛飼養者の飼料作物作付戸数割合

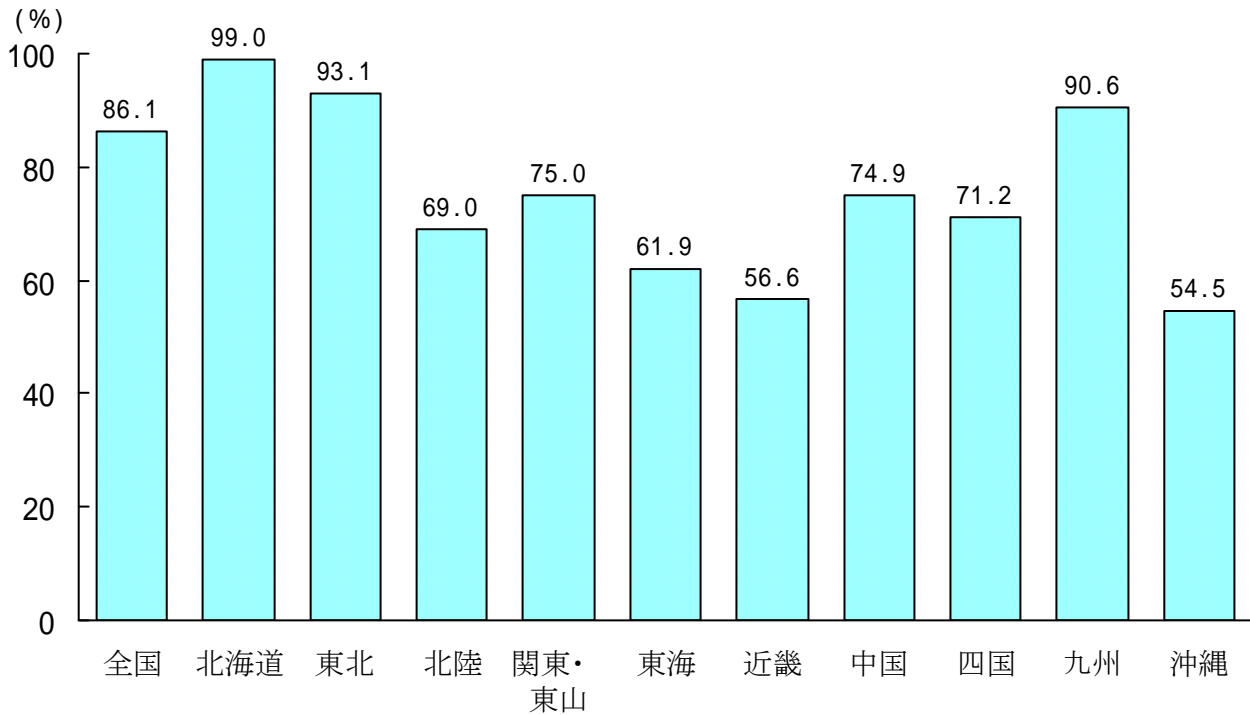


表3 乳用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付面積の状況

区分	飼養戸数	飼料作物作付戸数	飼料作物作付戸数割合	経営耕地面積	飼料作物作付面積
	戸	戸	%	ha	ha
全国	25 100	21 600	86.1	537 800	508 900
北海道	8 270	8 190	99.0	451 500	432 000
東北	4 060	3 780	93.1	39 400	35 300
北陸	551	380	69.0	2 640	2 020
関東・東山	5 280	3 960	75.0	19 300	17 300
東海	1 230	761	61.9	3 450	3 060
近畿	1 020	577	56.6	1 200	850
中国	1 230	921	74.9	5 180	4 610
四国	726	517	71.2	1 360	1 220
九州	2 660	2 410	90.6	13 700	12 300
沖縄	110	60	54.5	170	170

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

## エ 乳用牛飼養者の放牧飼養の状況

全国の乳用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）のうち、放牧飼養を行った戸数（他に委託して行った放牧を除く。）は5,140戸で、乳用牛飼養者の20.5%となっている。

これを農業地域別にみると、北海道では50.2%の飼養者が放牧飼養を行っており、他の地域を大きく上回っている。

図4 乳用牛飼養者の放牧実施戸数割合

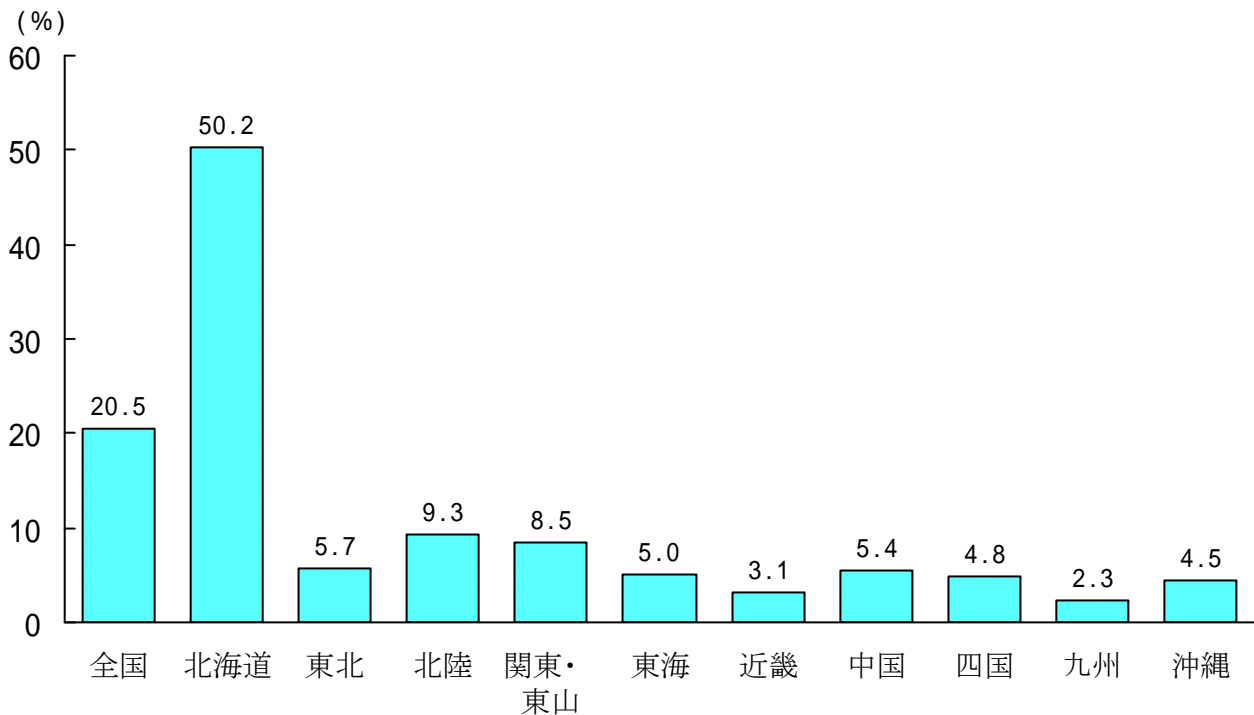


表4 乳用牛飼養者の放牧飼養の状況

区分	飼養戸数	放牧をしている戸数	放牧実施戸数割合	放牧面積	放牧頭数
	戸	戸	%	ha	頭
全国	25 100	5 140	20.5	61 600	236 500
北海道	8 270	4 150	50.2	57 300	215 500
東北	4 060	233	5.7	2 330	6 010
北陸	551	51	9.3	X	X
関東・東山	5 280	448	8.5	430	7 630
東海	1 230	62	5.0	160	1 550
近畿	1 020	32	3.1	X	X
中国	1 230	66	5.4	X	X
四国	726	35	4.8	280	960
九州	2 660	60	2.3	430	1 890
沖縄	110	5	4.5	10	210

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

### オ 乳用牛飼養者の粗飼料自給割合別飼養戸数の状況

全国の乳用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）の粗飼料自給割合別飼養戸数の分布をみると、「90%以上」の階層が39.4%で最も高くなっている。

これを北海道、都府県別にみると、北海道では、「90%以上」の割合が87.3%を占めており、都府県の15.8%を大きく上回っている。

図5 乳用牛飼養者の粗飼料自給割合別飼養戸数

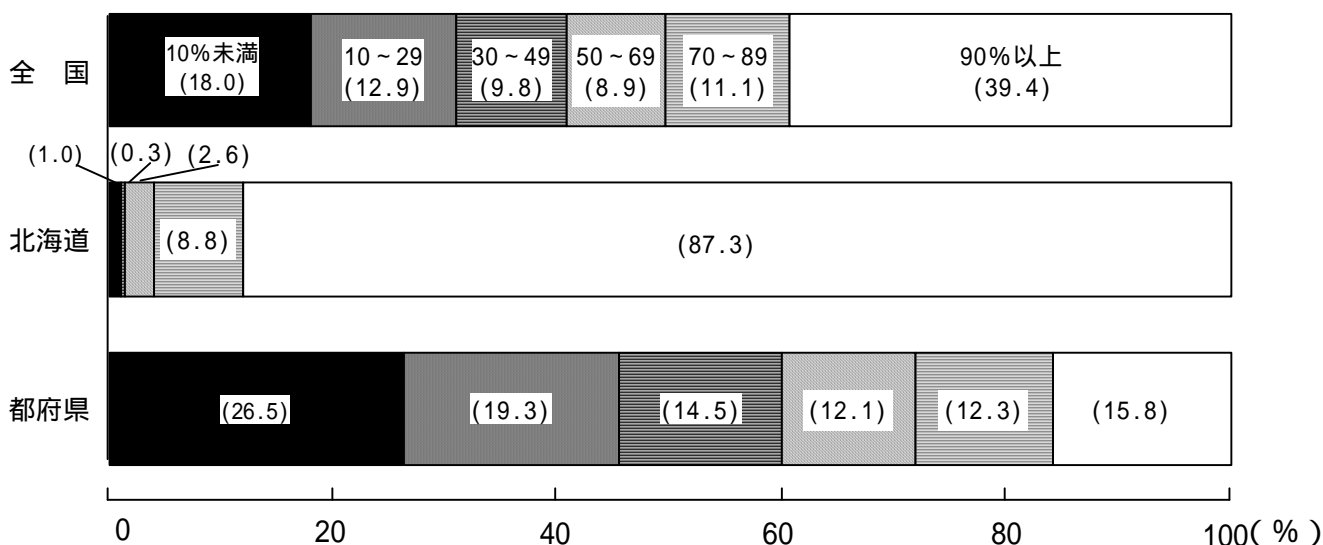


表5 乳用牛飼養者の粗飼料自給割合別飼養戸数

単位：戸

区分		計	10%未満	10~30	30~50	50~70	70~90	90%以上
全国	戸数	25 100	4 530	3 250	2 460	2 240	2 790	9 880
	構成比 (%)	100.0	18.0	12.9	9.8	8.9	11.1	39.4
北海道	戸数	8 270	83	2	24	211	731	7 220
	構成比 (%)	100.0	1.0	0.0	0.3	2.6	8.8	87.3
都府県	戸数	16 800	4 450	3 250	2 440	2 030	2 060	2 660
	構成比 (%)	100.0	26.5	19.3	14.5	12.1	12.3	15.8

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

## (2) 肉用牛

### ア 飼養戸数・頭数

平成19年の全国の肉用牛の飼養戸数は8万2,300戸で、前年に比べて3,300戸(3.9%)減少した。

飼養頭数は280万6,000頭で、前年に比べて5万1,000頭(1.9%)増加した。

この結果、1戸当たりの平均飼養頭数は、前年より2頭増加して34頭となった。

また、肉用牛の種類別飼養頭数をみると、肉用種は174万2,000頭、乳用種は106万4,000頭で、前年に比べてそれぞれ3万9,000頭(2.3%)、1万2,000頭(1.1%)増加した。

なお、乳用種のうち、ホルスタイン種他は45万9,800頭で前年に比べて8,400頭(1.8%)減少したが、交雑種は60万4,000頭で、前年に比べて2万200頭(3.5%)増加した。

図6 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移

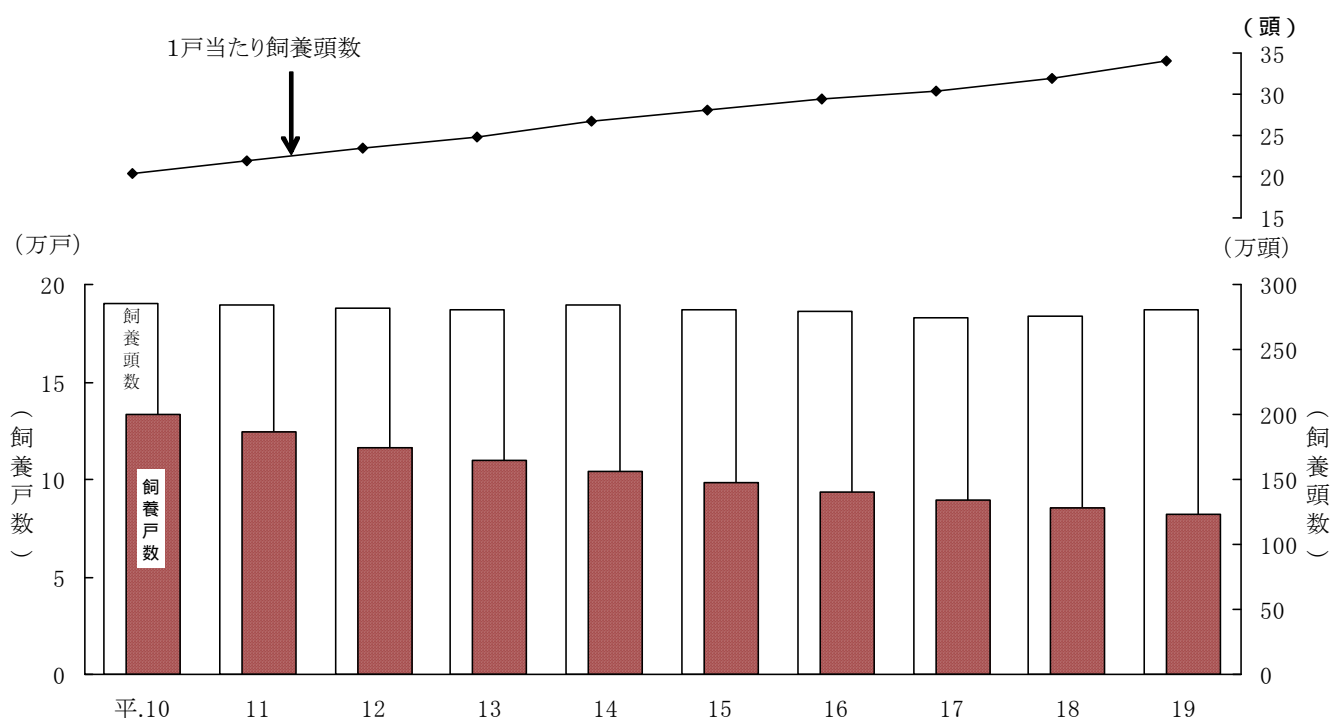


表6 肉用牛の飼養戸数・種類別頭数

区分	飼養戸数	飼養頭数(千頭)					1戸当たり飼養頭数	
		計	肉用種	乳用種		交雑種		
				小計	ホルスタイン種他			
実数	平. 17	89 600	2 747.0	1 697.0	1 049.0	470.7	578.5	31
	18	85 600	2 755.0	1 703.0	1 052.0	468.2	583.8	32
	19	82 300	2 806.0	1 742.0	1 064.0	459.8	604.0	34
対前年比(%)	平. 17	95.4	98.5	99.3	97.2	100.1	95.0	-
	18	95.5	100.3	100.4	100.3	99.5	100.9	-
	19	96.1	101.9	102.3	101.1	98.2	103.5	-
構成比(%)	平. 17	-	100.0	61.8	38.2	17.1	21.1	-
	18	-	100.0	61.8	38.2	17.0	21.2	-
	19	-	100.0	62.1	37.9	16.4	21.5	-

## イ 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

### (ア) 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は前年に比べて「30～49頭」、「100～199頭」、「200頭以上」の階層でそれぞれ4.5%、4.8%、7.1%増加、それ以外の階層で減少した。

飼養頭数は前年に比べて「30～49頭」の階層で4.3%、「100～199頭」の階層で2.8%、「200頭以上」の階層で6.8%それぞれ増加したが、それ以外の階層では減少した。

なお、飼養頭数の半数近くを占めているのは「200頭以上」の階層である。

図7 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数割合

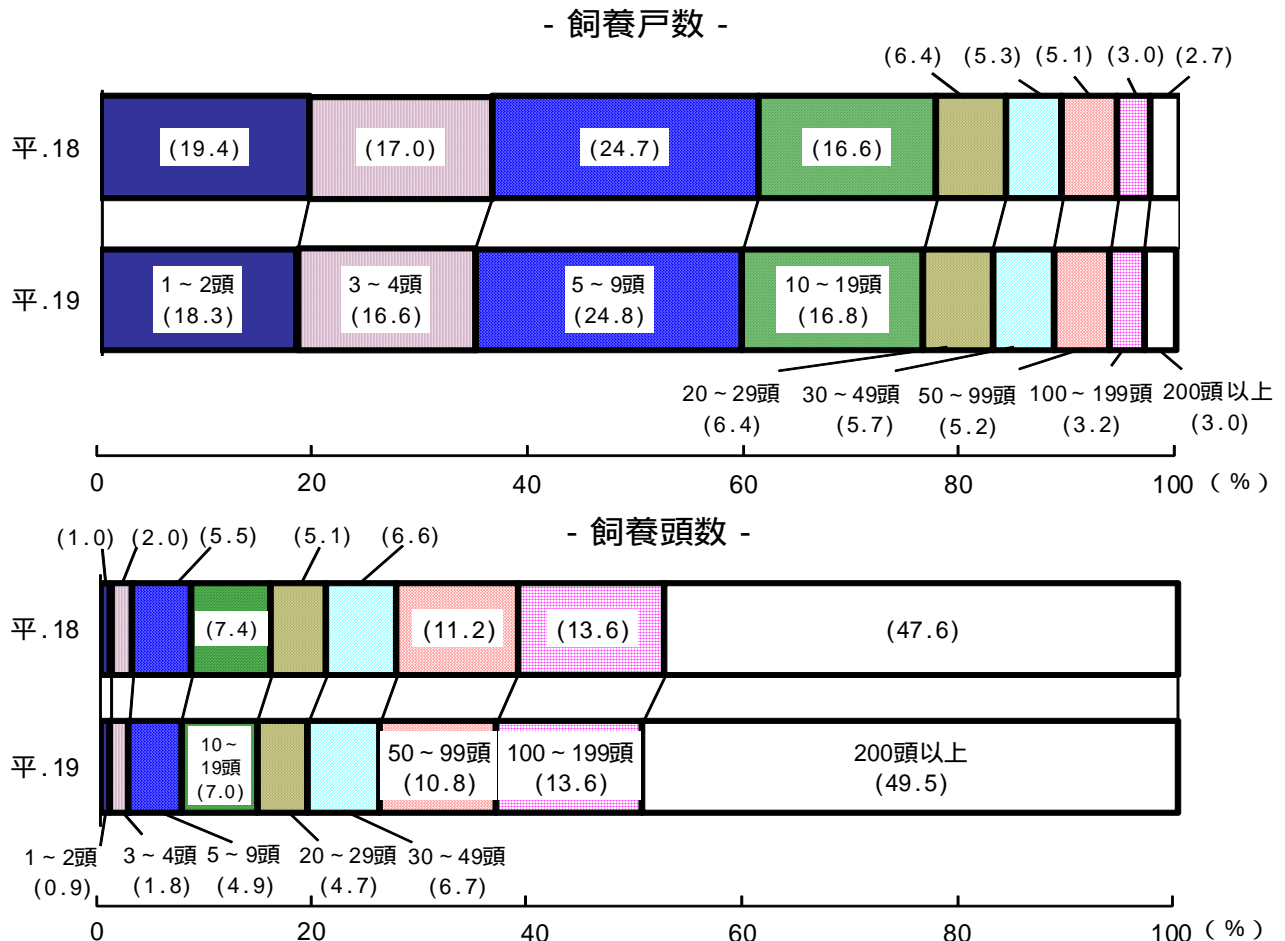


表7 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区分			計	1～2頭	3～4	5～9	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上
飼養戸数	実(戸)	平. 18	85 100	16 500	14 500	21 000	14 100	5 420	4 480	4 300	2 520	2 260
		19	82 000	15 000	13 600	20 300	13 800	5 230	4 680	4 250	2 640	2 420
飼養頭数	対前年比(%)	平. 18	95.5	95.9	90.1	96.3	94.6	99.6	95.9	104.9	100.0	97.8
		19	96.4	90.9	93.8	96.7	97.9	96.5	104.5	98.8	104.8	107.1
飼養頭数	実(千頭)	平. 18	2 701.0	26.9	52.7	147.3	201.2	138.3	178.0	301.3	368.3	1 287.0
		19	2 775.0	24.5	49.2	136.9	194.8	130.5	185.7	299.4	378.7	1 375.0
飼養頭数	対前年比(%)	平. 18	99.7	92.8	88.9	92.8	92.1	100.0	96.0	100.5	103.0	101.9
		19	102.7	91.1	93.4	92.9	96.8	94.4	104.3	99.4	102.8	106.8

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。



(イ) 飼養種類別の頭数規模別飼養戸数

a 子取り用めす牛(肉用種)

肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は7万1,100戸で、肉用牛飼養戸数の86.7%となっている。

飼養頭数規模別にみると、「20～29頭」、「30～49頭」、「50～99頭」及び「100頭以上」の階層は前年に比べて増加し、「1頭」、「5～9頭」、「10～19頭」の階層では前年並み、それ以外の階層では減少した。

表8 子取り用めす牛の飼養頭数規模別飼養戸数

区分		肉用牛の飼養戸数	子取り用めす牛飼養頭数規模										子取り用めす牛なし
			計	1頭	2	3～4	5～9	10～19	20～29	30～49	50～99	100頭以上	
実数	平. 18	85 100	73 400	12 200	13 900	16 000	16 800	8 670	2 690	1 960	905	273	11 700
	19	82 000	71 100	12 200	12 200	14 800	17 100	8 480	2 940	2 090	1 080	308	10 800
対前年比(%)	平. 18	95.5	96.3	88.4	100.7	96.4	94.4	99.7	101.1	110.7	110.1	103.0	90.7
	19	96.4	96.9	100.0	87.8	92.5	101.8	97.8	109.3	106.6	119.3	112.8	92.3
構成比(%)	平. 18	100.0	86.3	14.3	16.3	18.8	19.7	10.2	3.2	2.3	1.1	0.3	13.7
	19	100.0	86.7	14.9	14.9	18.0	20.9	10.3	3.6	2.5	1.3	0.4	13.2

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

b 肥育用牛(肉用種)

肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は1万2,400戸で、肉用牛飼養戸数の15.1%となっている。

飼養頭数規模別にみると、「3～4頭」、「5～9頭」及び「100～199頭」の階層は前年に比べて増加し、それ以外の階層では減少した。

表9 肥育用牛(肉用種)の飼養頭数規模別飼養戸数

区分		肉用牛の飼養戸数	肥育用牛飼養頭数規模										肥育用牛なし
			計	1～2頭	3～4	5～9	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上	
実数	平. 18	85 100	13 100	2 670	1 150	1 710	1 640	1 250	1 260	1 580	1 070	811	71 900
	19	82 000	12 400	2 330	1 180	1 720	1 430	1 070	1 220	1 500	1 120	786	69 600
対前年比(%)	平. 18	95.5	96.3	94.7	85.8	100.0	92.7	96.2	96.9	107.5	93.9	101.9	95.4
	19	96.4	94.7	87.3	102.6	100.6	87.2	85.6	96.8	94.9	104.7	96.9	96.8
構成比(%)	平. 18	100.0	15.4	3.1	1.4	2.0	1.9	1.5	1.5	1.9	1.3	1.0	84.5
	19	100.0	15.1	2.8	1.4	2.1	1.7	1.3	1.5	1.8	1.4	1.0	84.9

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

c 乳用種

乳用種を飼養している戸数は7,550戸で、肉用牛飼養戸数の9.2%となっている。

飼養頭数規模別にみると、「3～4頭」、「5～9頭」及び「100～199頭」の階層は前年に比べて増加し、「200頭以上」の階層では前年並み、それ以外の階層では減少した。

表10 乳用種の飼養頭数規模別飼養戸数

区分		肉用牛の飼養戸数	乳用種飼養頭数規模										乳用種なし
			計	1～2頭	3～4	5～9	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200頭以上	
実数	平. 18	85 100	7 830	1 530	775	800	743	424	603	868	857	1 240	77 200
	19	82 000	7 550	1 150	899	870	709	375	553	833	924	1 240	74 400
対前年比(%)	平. 18	95.5	99.0	107.7	127.3	105.3	88.6	91.8	112.5	86.8	93.6	91.2	95.1
	19	96.4	96.4	75.2	116.0	108.8	95.4	88.4	91.7	96.0	107.8	100.0	96.4
構成比(%)	平. 18	100.0	9.2	1.8	0.9	0.9	0.9	0.5	0.7	1.0	1.0	1.5	90.7
	19	100.0	9.2	1.4	1.1	1.1	0.9	0.5	0.7	1.0	1.1	1.5	90.7

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

### ウ 肉用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付面積の状況

全国の肉用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）のうち、飼料作物を作付けている戸数は6万8,500戸で肉用牛飼養者の83.6%となっている。

これを農業地域別にみると、九州で90.5%、沖縄で86.5%、北海道で85.8%、東北で85.3%の飼養者が飼料作物を作付けている。

図8 肉用牛飼養者の飼料作物作付戸数割合

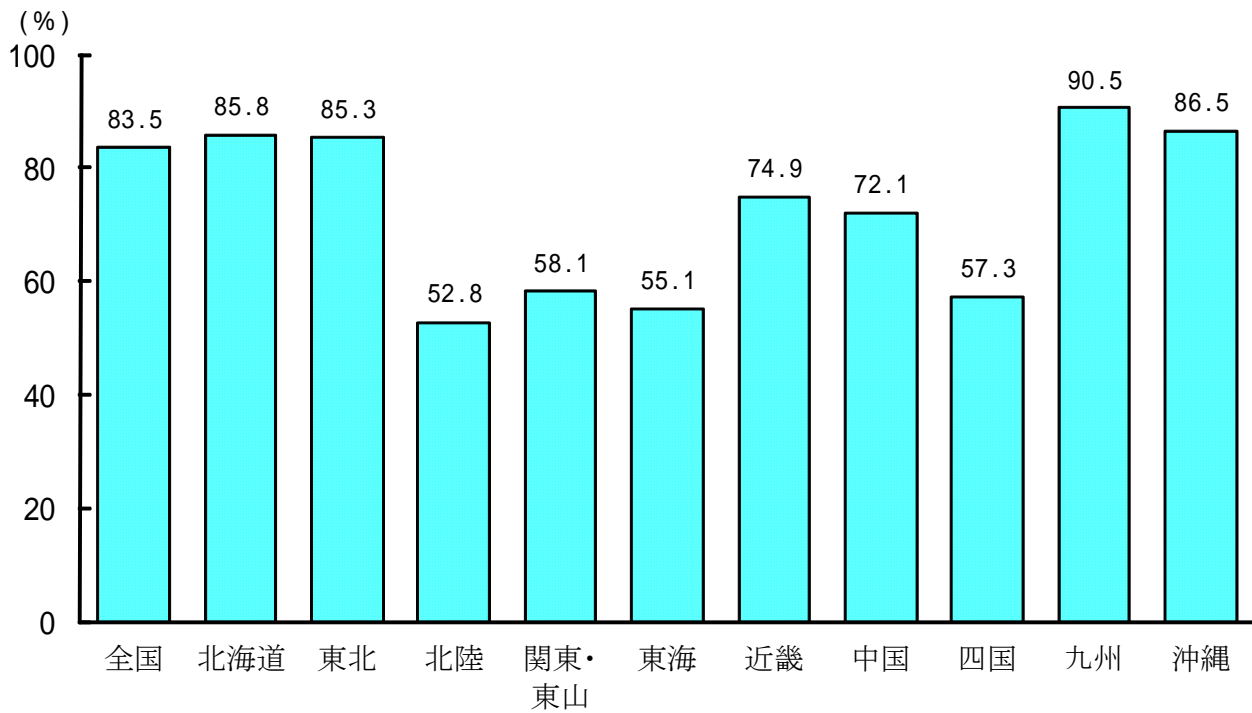


表11 肉用牛飼養者の経営耕地面積・飼料作物作付面積の状況

区分	飼養戸数	飼料作物作付戸数	飼料作物作付戸数割合	経営耕地面積	飼料作物作付面積
	戸	戸	%	ha	ha
全国	82 000	68 500	83.5	250 400	167 000
北海道	2 960	2 540	85.8	77 500	60 500
東北	23 200	19 800	85.3	73 500	39 800
北陸	566	299	52.8	1 730	800
関東・東山	4 890	2 840	58.1	10 900	5 860
東海	1 730	953	55.1	3 100	1 870
近畿	2 550	1 910	74.9	2 660	1 260
中国	5 010	3 610	72.1	7 650	3 560
四国	1 220	699	57.3	1 220	620
九州	36 700	33 200	90.5	63 500	47 400
沖縄	3 120	2 700	86.5	8 620	52 900

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

## エ 肉用牛飼養者の放牧飼養の状況

全国の肉用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）のうち、放牧飼養を行った戸数（他に委託して行った放牧を除く。）は6,620戸で肉用牛飼養者の8.1%となっている。

これを全国農業地域別にみると、北海道では34.1%の飼養者が放牧飼養を行っており、他の地域を大きく上回っている。

図9 肉用牛飼養者の放牧実施戸数割合

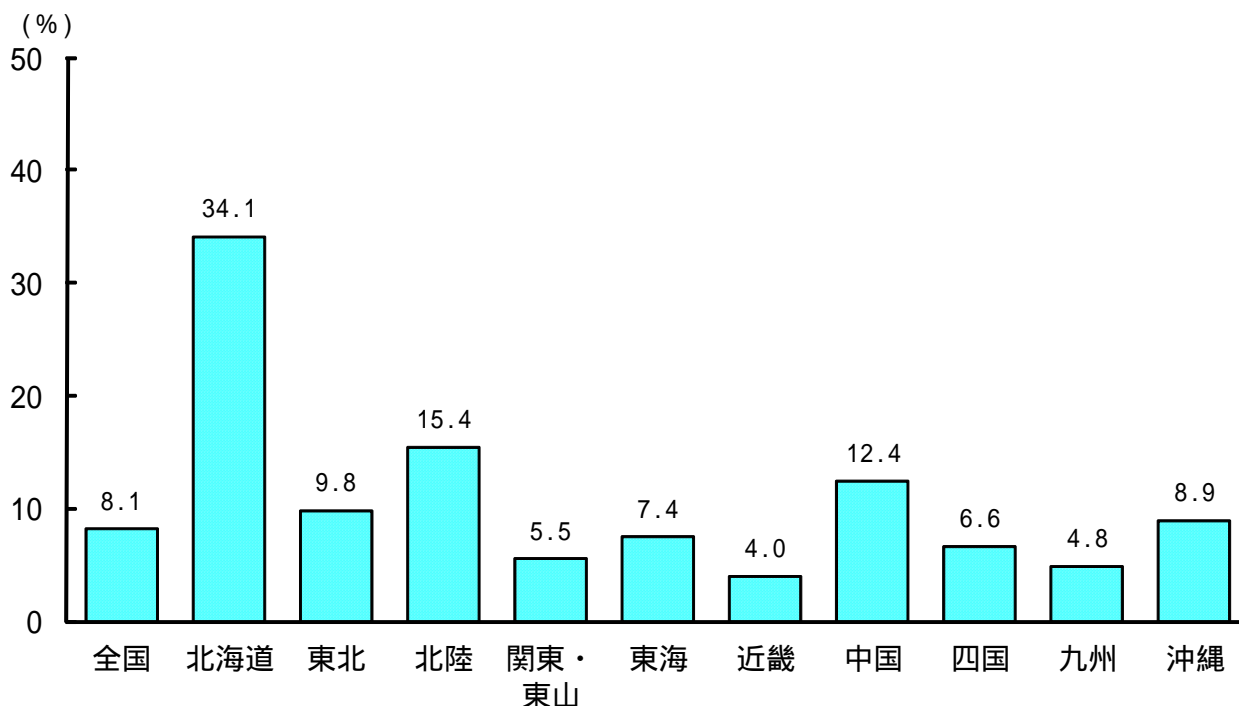


表12 肉用牛飼養者の放牧飼養の状況

区分	飼養戸数	放牧をしている戸数	放牧実施戸数割合	放牧面積	放牧頭数
	戸	戸	%	ha	頭
全国	82 000	6 620	8.1	38 700	98 500
北海道	2 960	1 010	34.1	10 200	37 100
東北	23 200	2 270	9.8	10 500	14 500
北陸	566	87	15.4	X	X
関東・東山	4 890	271	5.5	X	X
東海	1 730	128	7.4	1 990	1 550
近畿	2 550	103	4.0	170	1 710
中国	5 010	622	12.4	1 600	7 060
四国	1 220	80	6.6	360	1 250
九州	36 700	1 770	4.8	12 000	25 800
沖縄	3 120	278	8.9	1 360	6 330

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

### オ 肉用牛飼養者の粗飼料自給割合別飼養戸数の状況

全国の肉用牛飼養者（学校、試験場等の非営利的な飼養者を除く。）の粗飼料自給割合別飼養戸数の分布をみると、粗飼料を90%以上自給している飼養者の階層が50.8%で最も高くなっている。

これを北海道、都府県別にみると、「90%以上」の階層の割合は北海道で66.9%、都府県で50.2%と、いずれも高くなっている。

図10 肉用牛飼養者の粗飼料自給割合別飼養戸数

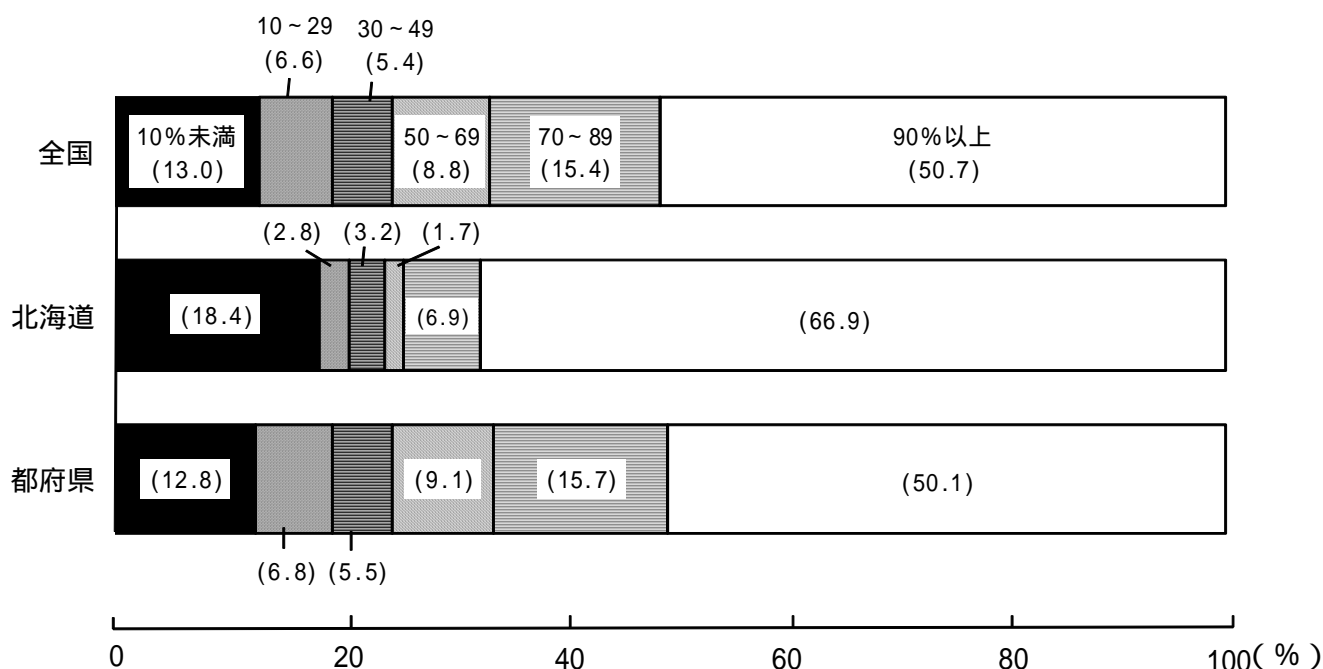


表13 肉用牛飼養者の粗飼料自給割合別飼養戸数

単位：戸

区分	計	10%未満	10~30	30~50	50~70	70~90	90%以上	
全国	戸数	82 000	10 700	5 420	4 420	7 240	12 600	41 600
全国	構成比 (%)	100.0	13.0	6.6	5.4	8.8	15.4	50.7
北海道	戸数	2 960	546	84	95	51	204	1 980
北海道	構成比 (%)	100.0	18.4	2.8	3.2	1.7	6.9	66.9
都府県	戸数	79 000	10 100	5 340	4 330	7 190	12 400	39 600
都府県	構成比 (%)	100.0	12.8	6.8	5.5	9.1	15.7	50.1

注：この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。

(3) 豚

ア 飼養戸数・頭数

平成19年の全国の豚の飼養戸数は7,550戸で、前年に比べて250戸(3.2%)減少した。

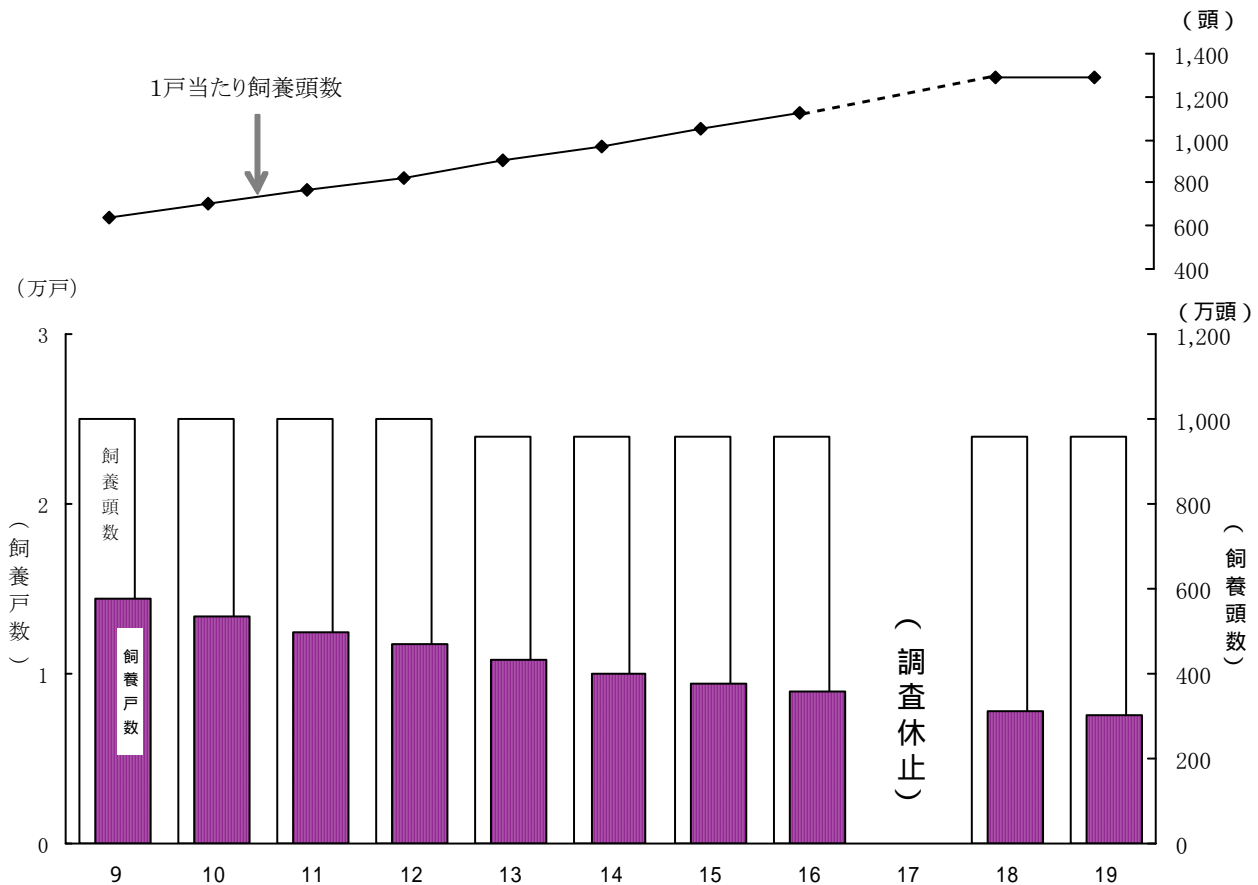
飼養頭数は975万9千頭で、前年に比べて13万9千頭(1.4%)増加した。

この結果、1戸当たりの飼養頭数は、前年より60頭増加して1,293頭となった。

また、飼養頭数のうち、子取り用めす豚飼養頭数は91万5千頭で前年に比べ7,900頭(0.9%)増加した。

なお、1戸当たり子取り用めす豚飼養頭数は、前年より6頭増加して140頭となった。

図11 豚の飼養戸数・頭数の推移



注：平成17年は「2005年農林業センサス」実施年であったことから調査を休止した。

表14 豚の飼養戸数・種類別飼養頭数

区分	飼養戸数		飼養頭数 (千頭)				1戸当たり飼養頭数	子取り用めす豚		
	子取り用めす豚のいる戸数	計	子取り用めす豚	種おす豚	肥育豚	その他				
実数	平 18	7 800	6 780	9 620.0	907.1	60.0	7 943.0	710.7	1 233	134
	19	7 550	6 560	9 759.0	915.0	58.0	8 119.0	667.1	1 293	140
対前年比 (%)		96.8	96.8	101.4	100.9	96.7	102.2	93.9	-	-
構成比 (%)	平 18	100.0	86.9	100.0	9.4	0.6	82.6	7.4	-	-
	19	100.0	86.9	100.0	9.4	0.6	83.2	6.8	-	-

## イ 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

飼養戸数を肥育豚飼養頭数規模別にみると、前年に比べて「2,000頭以上」の階層で1.8%増加したが、それ以外の階層では減少した。

飼養頭数は前年に比べて「2,000頭以上」の階層で3.6%増加したが、それ以外の階層では減少した。

この結果、戸数及び頭数について「2,000頭以上」の大規模階層の割合が高まっている。

図12 肥育豚飼養頭数規模別飼養戸数・頭数割合の推移

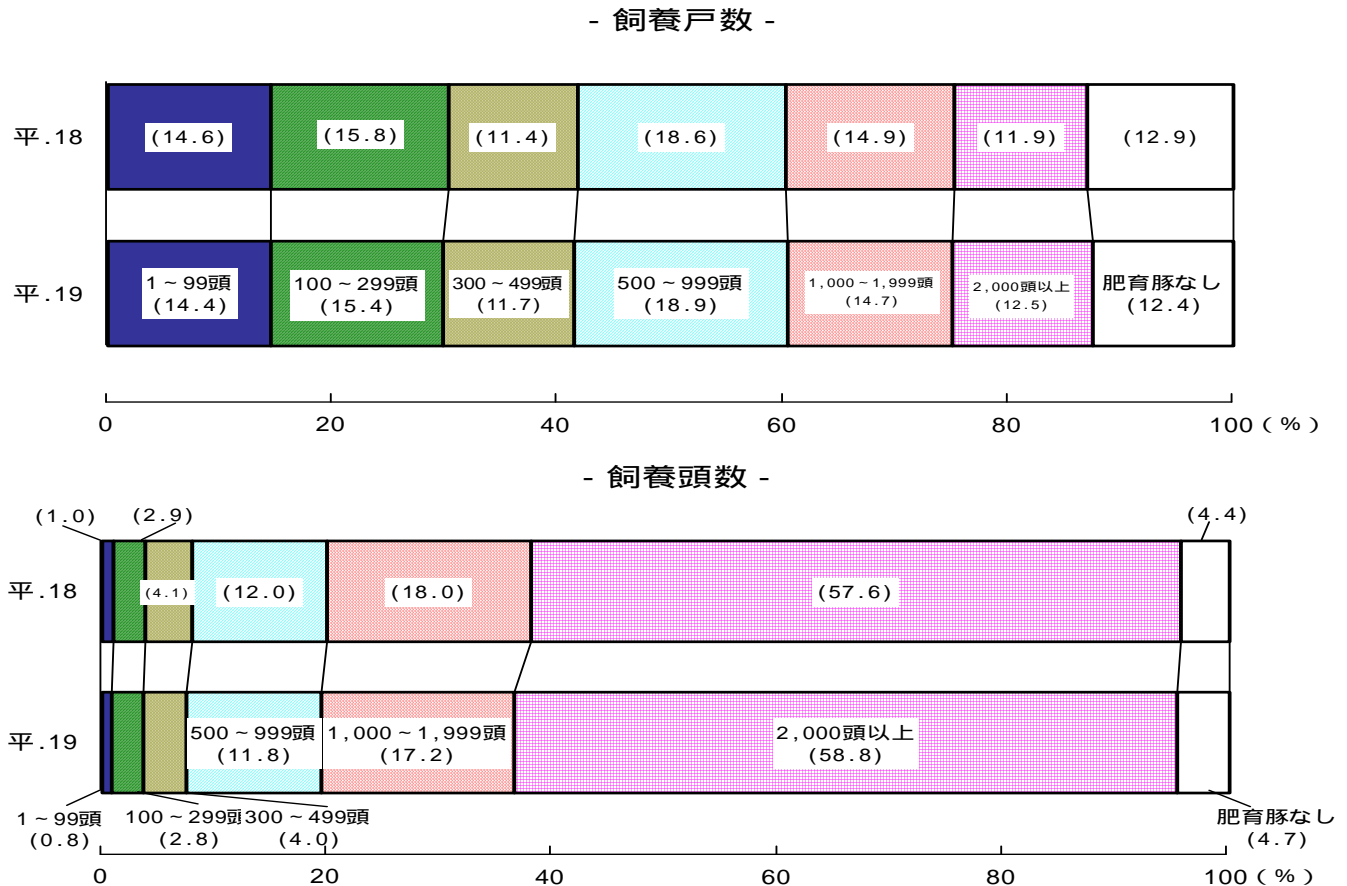


表15 肥育豚飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区分	計	肥育豚飼養頭数規模							肥育豚なし		
		小計	1~99頭	100~299	300~499	500~999	1,000~1,999	2,000頭以上			
飼養戸数	実数(戸)	平. 18	7 600	6 620	1 110	1 200	864	1 410	1 130	904	981
		19	7 360	6 450	1 060	1 130	860	1 390	1 080	920	910
	対前年比(%)		96.8	97.4	95.5	94.2	99.5	98.6	95.6	101.8	92.8
飼養頭数	構成比(%)	平. 18	100.0	87.1	14.6	15.8	11.4	18.6	14.9	11.9	12.9
		19	100.0	87.6	14.4	15.4	11.7	18.9	14.7	12.5	12.4
	対前年比(%)		101.5	101.2	81.7	96.8	98.5	99.5	97.0	103.6	107.1
飼養頭数	実数(千頭)	平. 18	9 570.0	9 149.0	97.6	277.1	391.0	1 151.0	1 720.0	5 512.0	421.5
		19	9 709.0	9 258.0	79.7	268.2	385.0	1 145.0	1 668.0	5 711.0	451.6
	対前年比(%)		101.5	101.2	81.7	96.8	98.5	99.5	97.0	103.6	107.1
飼養頭数	構成比(%)	平. 18	100.0	95.6	1.0	2.9	4.1	12.0	18.0	57.6	4.4
		19	100.0	95.4	0.8	2.8	4.0	11.8	17.2	58.8	4.7

注:この表には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

(4) 採卵鶏

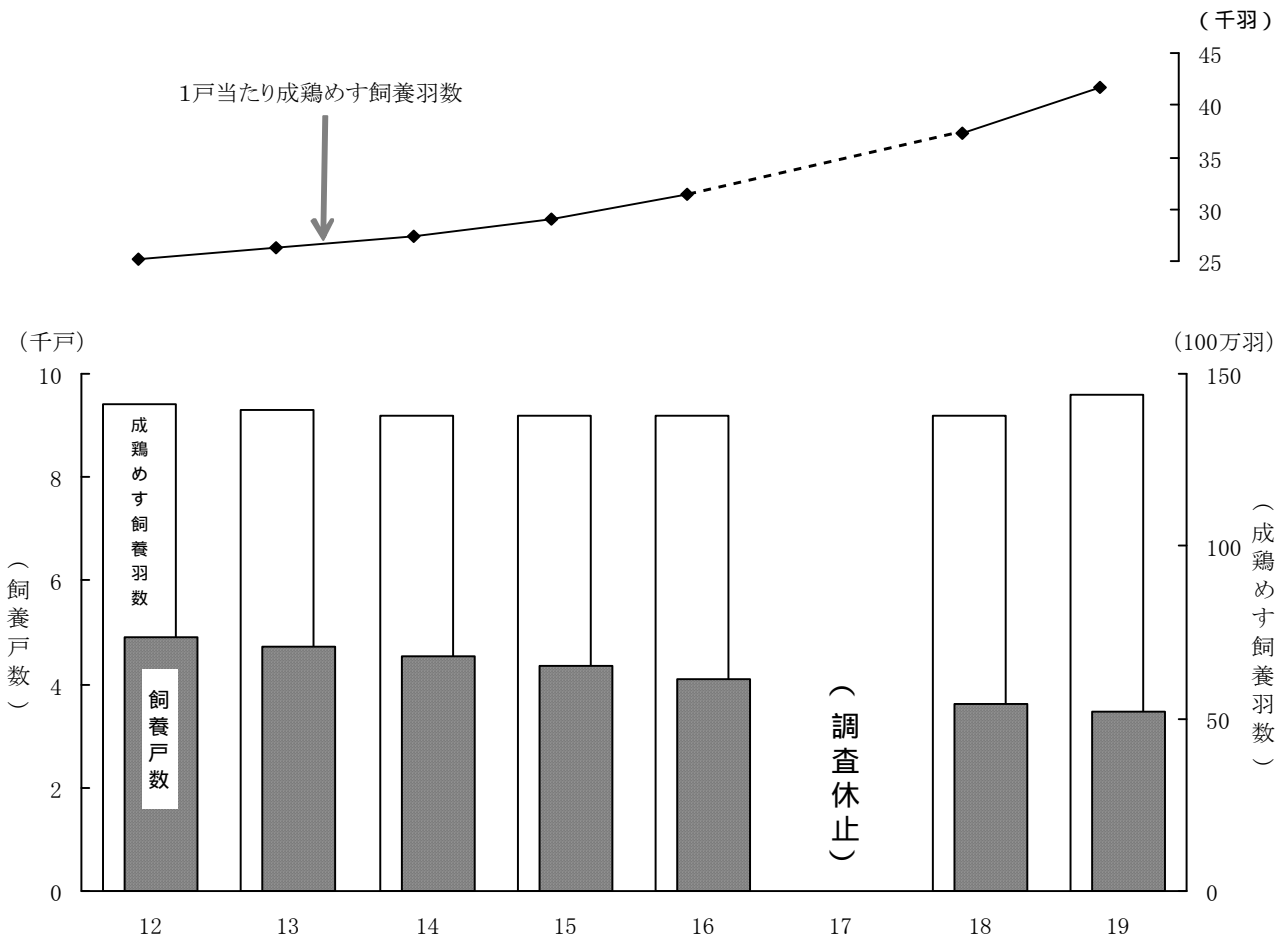
ア 飼養戸数・羽数

平成19年の全国の採卵鶏の飼養戸数（種鶏のみの飼養者及び成鶏めす羽数1千羽未満の飼養者を除く。以下同じ）は3,460戸で、前年に比べて140戸（3.9%）減少した。

成鶏めすの飼養羽数は1億4,276万5千羽で、前年に比べて5,871千羽（4.3%）増加した。

この結果、1戸当たりの成鶏めす飼養羽数は、前年に比べ3万3千羽増加し4万1,300羽となった。

図13 採卵鶏の飼養戸数・羽数の推移



注：平成17年は「2005年農林業センサス」実施年であったことから調査を休止した。

表16 採卵鶏の飼養戸数・羽数

区分	採卵鶏の飼養戸数	飼養羽数（千羽）			1戸当たり成鶏めす飼養羽数	
		計	採卵鶏（種鶏を除く）	成鶏めす（6か月以上）		
	戸				千羽	
実数	平. 18	3 600	180 697	176 955	136 894	38.0
	19	3 460	186 583	183 244	142 765	41.3
対前年比（%）		96.1	103.3	103.6	104.3	-
構成比（%）	平. 18	-	100.0	97.9	75.8	-
	19	-	100.0	98.2	76.5	-

注：飼養戸数は成鶏めす羽数1千羽未満の飼養者を除く数値である。（以下、各表において同じ。）

イ 採卵鶏の成鶏めす羽数規模別飼養戸数・羽数

飼養戸数を成鶏めす羽数規模別にみると、「10万羽以上」の階層で前年に比べ3.7%増加したが、それ以外の階層では減少した。

飼養羽数は、「10万羽以上」の階層は前年に比べ7.5%増加、「1万～4万9,999羽」の階層は前年並み、それ以外の階層では減少した。

この結果、「10万羽以上」の階層で飼養羽数が増加しており、大規模階層の割合が高まっている。

図14 採卵鶏の成鶏めす羽数規模別飼養戸数・成鶏めす羽数割合の推移

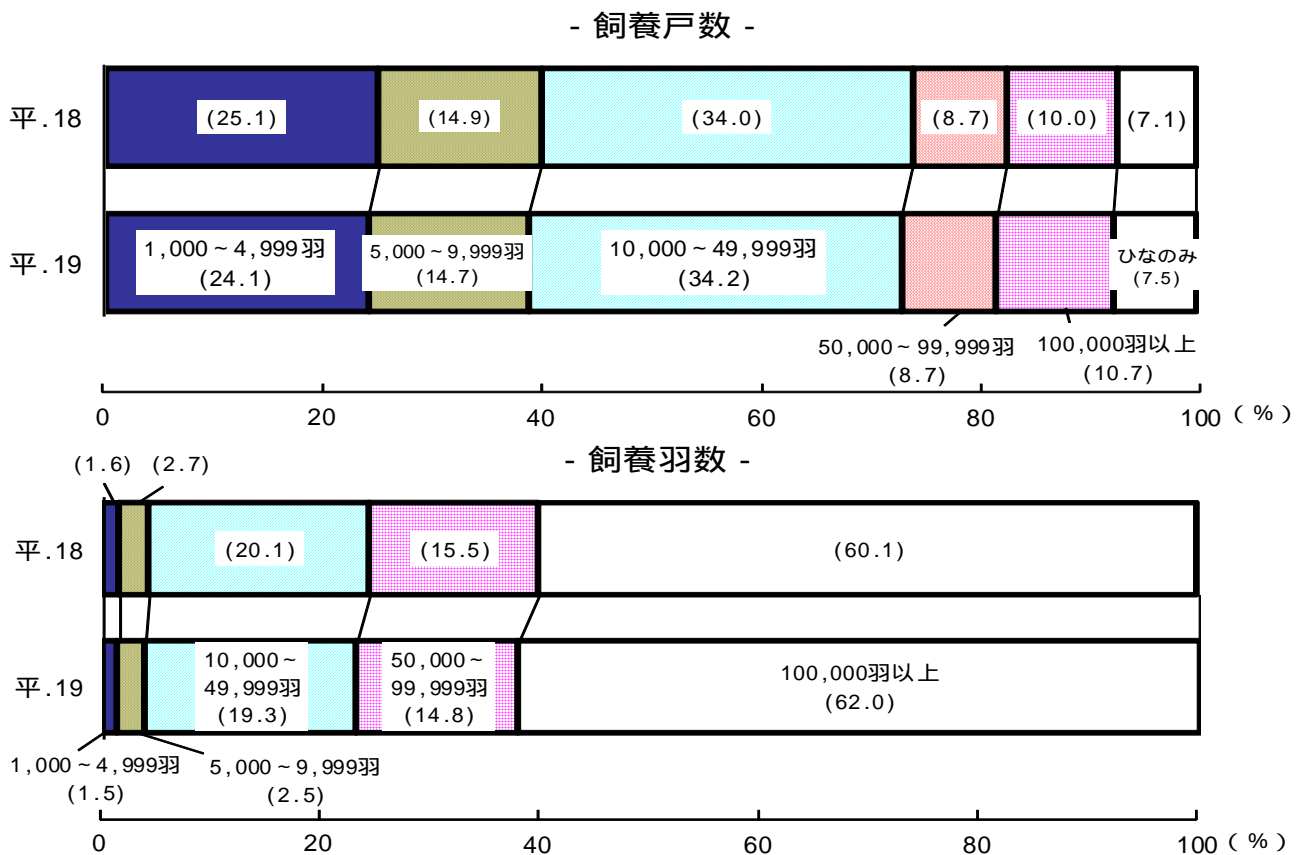


表17 採卵鶏の成鶏めす羽数規模別飼養戸数・成鶏めす羽数割合の推移

区分	計	成鶏めす羽数規模					ひなのみ		
		1000～4,999	5,000～9,999	10,000～49,999	50,000～99,999	100,000羽以上			
飼養戸数	実数(戸)	平. 18	3 530	886	526	1 200	308	352	250
		19	3 420	825	503	1 170	299	365	255
	対前年比(%)		96.9	93.1	95.6	97.5	97.1	103.7	102.0
	構成(%)	平. 18	100.0	25.1	14.9	34.0	8.7	10.0	7.1
		19	100.0	24.1	14.7	34.2	8.7	10.7	7.5
飼養羽数	実数(千羽)	平. 18	136 772	2 132	3 674	27 453	21 253	82 260	-
		19	142 646	2 099	3 563	27 460	21 071	88 453	-
	対前年比(%)		104.3	98.5	97.0	100.0	99.1	107.5	-
	構成(%)	平. 18	100.0	1.6	2.7	20.1	15.5	60.1	-
		19	100.0	1.5	2.5	19.3	14.8	62.0	-

注:この表には学校、試験場等の非営利的な飼養者を含まない。



(5) 鶏ひなふ化羽数

ア ふ化羽数及び出荷羽数

(ア) 採卵用めすひな

平成18年(1月～12月)の全国の採卵用めすひなのふ化羽数は1億1,272万8千羽、出荷羽数は1億767万9千羽で、前年に比べてそれぞれ2.8%、1.9%減少した。

(イ) プロイラー用ひな

平成18年(1月～12月)の全国のプロイラー用ひなのふ化羽数は6億8,819万7千羽、出荷羽数は6億6,960万1千羽で、前年に比べてそれぞれ2.6%、2.2%増加した。

図15 出荷羽数の推移

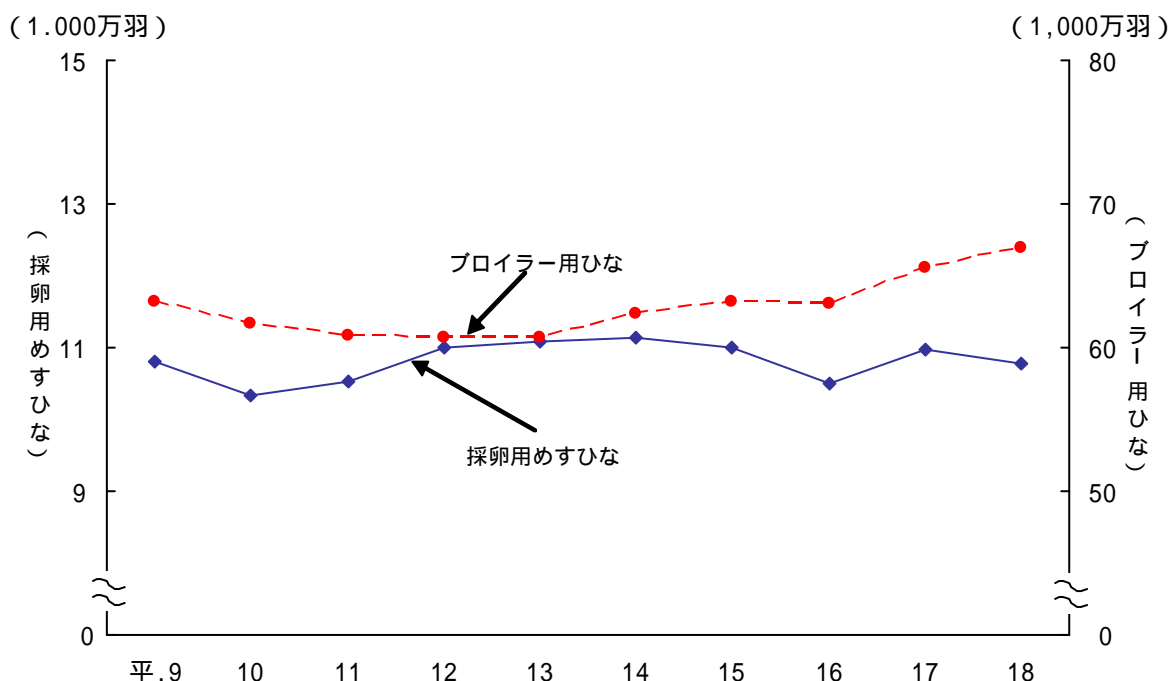


表18 ふ化羽数及び出荷羽数

単位：千羽

区 分		採卵用めすひな		プロイラー用ひな	
		ふ化羽数	出荷羽数	ふ化羽数	出荷羽数
実数	平. 17	115 989	109 801	670 999	654 932
	18	112 728	107 679	688 197	669 601
対前年比 (%)	平. 17	104.4	104.6	103.6	103.9
	18	97.2	98.1	102.6	102.2

## イ 全国農業地域別え付け羽数

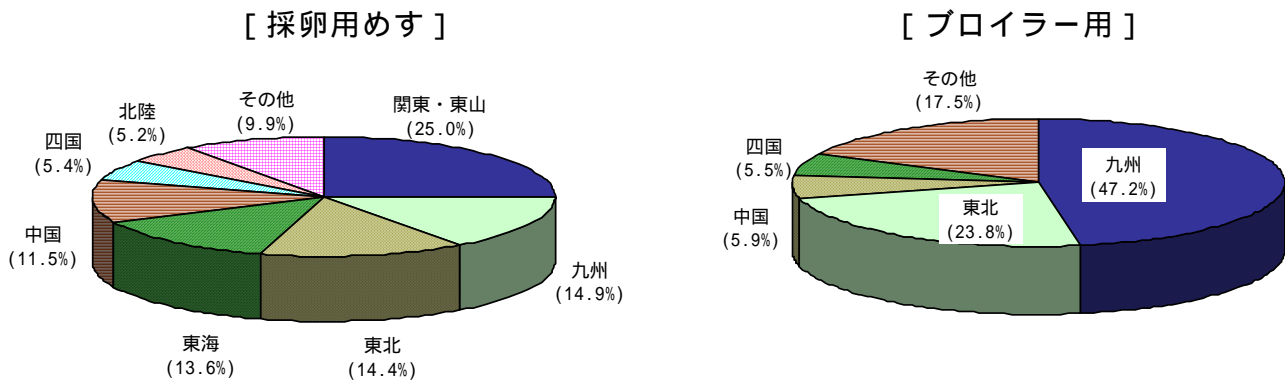
### (ア) 採卵用めすひな

全国の採卵用めすひなのえ付け羽数は2.9%減少した。これを農業地域別にみると、関東・東山、東北ではそれぞれ5.4%、2.9%増加したが、それ以外の地域では前年並み若しくは減少した。

### (イ) ブロイラー用ひな

全国のブロイラー用ひなのえ付け羽数は2.2%増加した。これを農業地域別にみると、北海道、東北、九州、関東・東山ではそれぞれ6.4%、3.0%、2.9%、2.5%増加し、全国を上回った。

図16 全国農業地域別え付け羽数



注) え付け羽数の全国割合が5.0%未満の地域については「その他」とした。

表19 全国農業地域別え付け羽数

単位：千羽

区分		全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
採卵用めすひな	実数	平.17	109 801	4 914	15 119	7 465	25 569	14 906	5 321	12 694	5 911	16 954	948
		18	107 679	4 996	15 551	5 631	26 938	14 676	4 711	12 364	5 835	16 036	941
	対前年比 (%)	平.17	104.6	100.9	111.8	115.8	97.4	107.4	126.8	100.5	99.2	103.5	110.7
	18	98.1	101.7	102.9	75.4	105.4	98.5	88.5	97.4	98.7	94.6	99.3	
ブロイラー用ひな	実数	平.17	654 932	28 652	154 798	5 967	31 226	22 522	24 877	39 581	36 849	307 216	3 244
		18	669 601	30 490	159 449	5 609	32 014	21 628	24 162	39 729	37 072	316 173	3 275
	対前年比 (%)	平.17	103.9	102.6	104.7	103.1	99.7	101.7	106.1	102.3	102.2	104.6	104.4
	18	102.2	106.4	103.0	94.0	102.5	96.0	97.1	100.4	100.6	102.9	101.0	
構成比 (%)	平.17	100.0	4.5	13.8	6.8	23.3	13.6	4.8	11.6	5.4	15.4	0.9	
	18	100.0	4.6	14.4	5.2	25.0	13.6	4.4	11.5	5.4	14.9	0.9	
構成比 (%)	平.17	100.0	4.4	23.6	0.9	4.8	3.4	3.8	6.0	5.6	46.9	0.5	
	18	100.0	4.6	23.8	0.8	4.8	3.2	3.6	5.9	5.5	47.2	0.5	